



## Social Innovation Relay 2018 ～高校生のソーシャルビジネス企画コンテスト～ 世界に挑むチーム募集中！

参加費無料

**Social Innovation Relay (SIR) では**

**社会の課題を解決するビジネスアイデアを募集しています！**

さあ、動画にアクセスしてみよう→ <http://urx.blue/Mg5T>



### ビジネス アイデア 募集中！

環境、高齢化、少子化、人口、騒音、待機児童、所得格差、雇用、ダイバーシティ、ワークライフバランス、IT難民、医療、移民、資源、食料自給、地域活性化・・・???

### このコンテストのチャレンジとやりがいは・・・

- \* アイデアを自分で調べる、探す、見つける。  
地域の課題、身近な課題、グローバルな課題、いろいろ！
- \* ビジネスとして解決するので、利益を生み出さなくてはならない。  
行政でもない、NPOでもない、ビジネスとして成立させる！
- \* 国内大会で優勝すると、英語力を試せるチャンス。  
日本から1チームだけが国際大会へ出場できる！もちろん英語！
- \* エヌエヌ生命社員がメンターとなって、アイデアづくりをサポート。  
1次予選を勝ち抜くと、社員メンターの支援が受けられる！

「Social Innovation Relay (ソーシャルイノベーション・リレー：通称SIR)」はコンテスト形式のプログラムで、日本は2015年よりこのコンテストに参加しています。昨年は世界13カ国から参加がありました。

### 大会要項

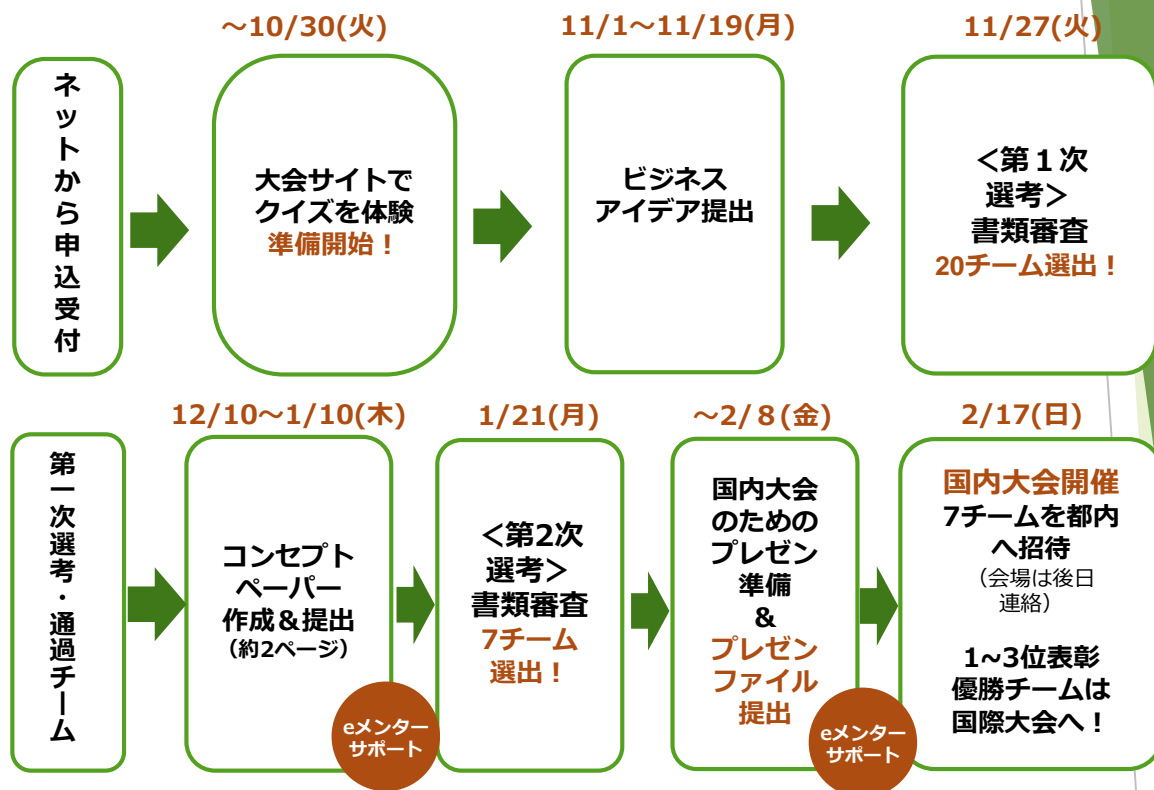
共 催：エヌエヌ生命保険株式会社、NNグループ  
公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本  
ジュニア・アチーブメント ヨーロッパ (Young Enterprise)

アワード：国内大会優勝⇒オンライン国際大会出場権と図書カード、表彰状  
同準優勝・3位⇒図書カードと表彰状



# 大会の流れ： 国内大会までは全てオンラインで実施されます

## Stage 1: 国内大会

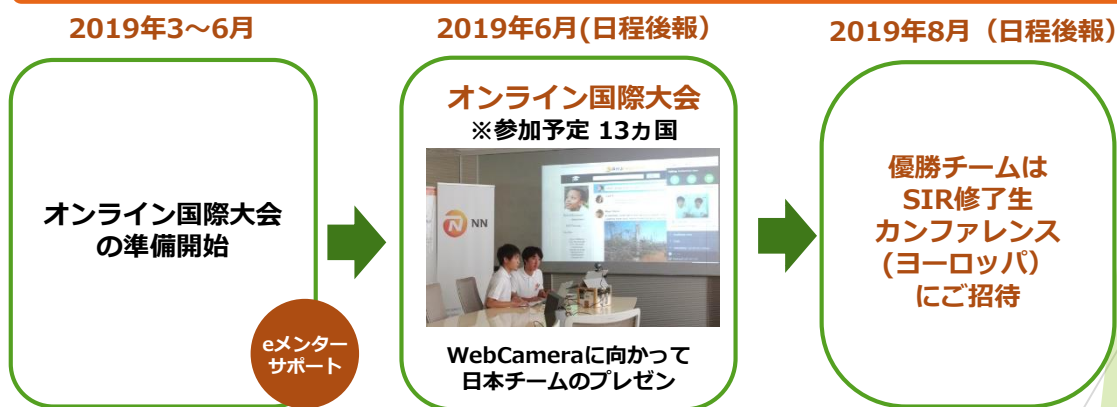


緊張もあるけど  
思う存分にプレゼン!



優勝おめでとう!

## Stage 2: 国際大会 (国内大会優勝1チーム出場)



## ソーシャルビジネスとは？

- ① ソーシャルビジネスが一般企業の営利事業と最も異なるところは、事業の目的として「利益の追求」よりも「社会的課題の解決」に重点を置いていること。
- ② ソーシャルビジネスがボランティア活動と異なるところは、社会的課題に取り組むための活動資金を、寄付や行政からの助成よりも、ビジネスの手法を活用して自ら稼ぎ出すことに重点を置いていること。
- ③ しかも、課題は与えられるのではなく、自分で見つけてこななければならない。(参照：政府広報オンライン)

## 大会に求められるスキルは？ ー 将来社会で必要とされる力を身につけよう！

- 情報収集・分析・活用能力
- コミュニケーション能力、英語力
- スケジュール管理能力
- 独創性 革新性
- プレゼンテーションスキル
- ITテクノロジーへの興味

## 【2017年度の国内決勝】

ベスト7チームが東京に集い開催



緊張の  
プレゼンも  
質問には  
自信持って  
答えました



メンターとなったエヌエヌ生命保険社員が  
大会の当日に応援に駆けつけて来られました



プレゼンを終われば、リラックスしてチームの  
垣根を越えて交流

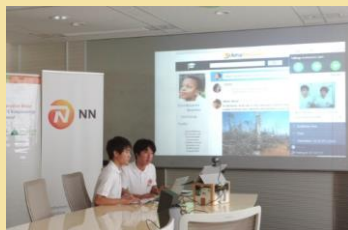


メンターの社員からもフィードバックを  
いただきました

## 【2017年度の国際大会】

国際大会はウェブカメラに向かって  
プレゼンします（日本代表チーム）

終了後のインタビューを動画でどうぞ。



<http://urx.blue/Mgay>



プレゼンを終わると、これまでの努力と  
健闘ぶりに対して、会場から暖かい拍手  
が沸き起こりました



国際大会に参加した13カ国のどのチームも英語での見事なプレゼンテーションはもろ  
ろんのこと、パワーポイントで工夫を凝らした資料と、独創的なビジネスアイデアで、  
審査員の興味をひいていました。その中で日本代表が見事3位となりました。

- 1位 シンガポールチーム
- 2位 スペインチーム
- 3位 日本チーム

SIRで日本チームの3位入賞は初の快挙で  
チーム「AmaFessional」の二人は、副賞として  
タブレット型コンピュータを手に入れました！

## 参加資格

※下記①～⑤を全て満たしていること

- ① 日本在住で日本国内の高校に通う1～2年生  
※インターナショナルスクール、ならびに海外から日本への留学生は、特別招待枠への応募が可能です（1チームを特別招待として国内大会へ選出します）。  
国内大会優勝チームは国際大会に進み、レポートとプレゼンは英語となりますので、相応の語学力を必要とします（但し、国内大会優勝チームには、エヌエヌ生命社員のバイリンガルサポートがつきます）。
- ② **1チーム2～4名の範囲**で構成して下さい。異なる高校の生徒さんと組んでいただいても構いませんが、必ず**所属校の先生の許可を得て**応募してください。国内大会に進出し、**東京へお越しいただく旅費支給対象は、生徒2名**とします。誠に恐れ入りますが、引率の先生の旅費補助はありませんので、ご了解下さい
- ③ 国内大会では、広報活動の一環で写真・ビデオ撮影を行い、エヌエヌ生命保険、ジュニア・アチーブメント双方の広報紙やウェブサイト、Facebook等SNSでの公開、メディアへの情報配信、取材やインタビューを受けていただく場合があります。参加申し込みは、この点をご承諾いただくことを条件とします
- ④ 主催者からのアンケートや調査に回答していただけること
- ⑤ **パソコンからインターネットに接続できる環境にあること**  
(専用サイトはスマートフォンからは利用できません)

## 参加生徒の声（過去の国内大会決勝から）



2017年度国内大会参加チーム集合写真（上）と見事優勝を飾ったチーム

長期間じっくり考え、初期段階から社員メンターによる手厚いサポートがあるコンテストは初めてで、アイデアを組み立てていく力が育ちました。また自分の殻を大きく破ることができた機会となりました。  
(2017年度 国内大会優勝チーム)



## 申込方法

オンラインのエントリーフォームに下記のURL か QRコードからアクセスして、お申込み下さい。電話等による申し込みは受け付けておりません。

<http://ur0.work/M6DR>



**申込締切：2018年10月30日（火）  
23:59受信分まで**

## お問合せ

E-mail: [tmasa@ja-japan.org](mailto:tmasa@ja-japan.org)

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本（担当：高木、黒木）  
〒140-0001 東京都品川区北品川3-9-30

## ジュニア・アチーブメントとは

1919年米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質（主体的に社会で自立できる力）を育むための支援を提供しています。詳しくは、ウェブサイト[www.ja-japan.org](http://www.ja-japan.org) をご参照ください。



ジュニア・アチーブメントは  
おかげさまで  
来年、100周年を迎えます。

## エヌエヌ生命保険とは

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち、170年におよぶ伝統を誇るNNグループの一員です。NNグループは、欧州および日本を主な拠点とし、18カ国以上にわたり、保険および資産運用事業を展開しています。その名は、源流である「ナショナル・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30年以上にわたり、中小企業とその経営者が財務や財産の面で安定した将来を確保できるよう支援しております。

## エヌエヌ生命の社会貢献活動『未来の社長』



未来の社長

エヌエヌ生命は、「未来の社長」を新たな社会貢献活動のテーマに据えています。日本の中小企業を支える生命保険会社として、次世代を継ぐ学生や子どもたちに教育機会や起業・経営に関する育成機会の創出を目指しています。